

授業科目 養護概論

【担当教員名】 石原 美由紀		対象学年	2	対象学科	看護（養護教諭コースのみ必修選択）
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 養護教諭は、地域の特定の集団である学校現場において、教育職員として学校保健の中心的役割を担うものであることを学ぶ。また、子どもを理解し、健康の保持・増進のための養護教諭の活動を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1) 学校教育の役割を理解し、養護教諭の位置づけを説明できる。 2) 学校教育・学校保健・養護教諭の動向や、養護教諭職務の専門性を説明できる。 3) 子ども（養護教諭の対象者）を多側面に理解し、述べるができる。 4) 養護教諭職務の実際には、健康管理と健康教育について具体的に説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	学校教育と養護教諭（学校の範囲・養護の概念・子どもの健康問題）			1	講義
2	養護教諭と関連職種（学校看護婦誕生・関連職種の実態）			2	講義とグループワーク
3	養護教諭の歴史の変遷（養成制度・子ども親の変遷）			2	講義
4	児童生徒理解（子どもの発育発達・学校生活における子どもの関わり）			3	ドキュメントVTR 視聴・グループワーク
5	養護教諭の専門性（専門職の要件・養護の本質・保健室）			2/3	講義
6	養護教諭と保健室（保健室の機能・保健室の特性）			4	講義
7	保健室経営と学校教育（健康問題の把握・保健室経営方針の策定）			1/4	講義・グループワーク
8	養護教諭職務の実際（健康管理計画：健康診断・保健調査：検診前）			2/4	講義
9	保健室来室者対応（救急処置過程・問診と検診・来室者記録）			3/4	講義・グループワーク
10	保健室経営と学校保健（法的根拠の確認・学校保健計画・学校保健の評価）			1/4	講義・グループワーク
11	環境衛生管理と養護活動（定期点検と日常点検・学校薬剤師の役割）			4	講義・グループワーク
12	感染症対策と養護活動（校内体制・関連機関との連携）			4	講義
13	特別支援教育と養護活動（保健室登校・校内連携・校内体制）			1/4	ドキュメントVTR 視聴・グループワーク
14	健康教育と養護活動（健康相談・健康相談活動）			4	講義
15	まとめ			全	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		新 養護概説	采女智津江	少年写真新聞社	2012・2,400円＋税
参考書		養護教諭執務の手引き	新潟県養護教員研究協議会	新潟県学校保健会	2011・2,000円
その他の資料		新 養護概説	三木とみ子他	東山書房	2011・2,500円＋税
【評価方法】 出席・参加態度など10% レポート10% 定期試験80%			【履修上の留意点】 積極的に授業に参加する。		